

Press Release

平成28年10月4日
沖縄県土木建築部下水道課

- ・地球温暖化防止及びエネルギー自給率の向上に貢献する事業として
沖縄県流域下水道(宜野湾浄化センター)において、FIT(※1)を活用した
民設民営によるバイオガス発電を平成28年10月1日に開始しました。
- ・発電開始式を平成28年10月12日(水)に実施します。

(※1 FIT(Feed-in Tariff):再生可能エネルギーの固定価格買取制度のこと。再生可能エネルギーで発電された電気を、その地域の電力会社が一定価格で買い取ることを国が約束する制度。平成24年7月開始。)

発電開始式

- ・開催日時:平成28年10月12日(水)15:00~16:00
- ・開催場所:宜野湾浄化センター(宜野湾市伊佐3丁目12-1)
- ・主な出席者:①発電事業者(かりゆしバイオマスパワー株式会社)
②沖縄県(土木建築部長、下水道課長、下水道管理事務所長ほか)
- ・主催:かりゆしバイオマスパワー株式会社
(構成企業:東芝、日水コン、月島機械、月島テクノメンテサービス、沖縄小堀電機)

全国の状況

- ・日本国内で約2,200箇所ある下水処理場のうち、約48箇所でバイオガス発電が実施されている。
- ・大村市(長崎県)や宮崎市(宮崎県)など10箇所において、民設民営によるFITを活用したバイオガス発電が実施されている。
- ・沖縄県においては、民設民営によるFITを利用したバイオガス発電事業は、具志川浄化センター(平成28年4月1日発電開始)に続き2例目。

問い合わせ先

- ・沖縄県土木建築部 下水道課 課長 金城 光祐、細矢(担当)
TEL 098-866-2248
- ・沖縄県土木建築部 下水道管理事務所 所長 下地 栄、嶺井(担当)
TEL 098-898-5988
- ・かりゆしバイオマスパワー株式会社 代表取締役 津島 浩幸
TEL 080-3410-2668